

特定非営利活動法人 環境の杜こうち 2010年度第25回理事会議事録

- 1 日時 2011年2月28日(月) 10時00分～12時50分
- 2 会場 こうち男女共同参画センター プライベート室
- 3 理事総数および出席者数
理事総数 16名 出席者数 9名
出席理事 石川妙子、橋本正博、坂本彰、上野伊佐子、兼松方彦、滝石典子、西村澄子、松本和子、谷地森秀二
事務局 上田史、塚崎由子
- 4 議長 議長 _____ 印
- 5 議事録署名人 議事録署名人 _____ 印 ・ _____ 印
- 6 議事録作成人 事務局 塚崎

議長は定款に基づき理事長が就いた。議事録署名人は橋本理事、谷地森理事、議事録作成は事務局とすることを全員一致で承認した。

7 審議事項

1) 平成23年度運営・事務局体制について(資料1)

運営委員会を廃止し、理事会を毎月開催すること、評議員の選出および広報部会を新設することの提案を事務局長が行った。

【決定事項】

- ・理事会の運営、評議員の選出、広報部会の新設については承認された。

(1) 理事会について

[確認事項]

- ・理事会へは、各部会から最低一名の理事が出席する。
- ・部会長、副部会長が必ずしも理事である必要はないと思われるが、理事選任の際に考慮する。

(2) 評議員について

[確認事項]

- ・評議員については、定款に記載する。定款案を早急に作成する。
- ・定款変更を総会に諮ったあと、変更認証申請のため、2ヶ月間の縦覧を行う必要がある。
- ・定款変更案とともに、評議員候補の提案を行う。

[意見]

- ・広く意見を求め、横のつながりを重視する目的で、年に数回集まる機会を設けてはどうか。
→中央での一箇所開催は難しいと思われる。ブロック別開催を考えたほうがよいだろう。

(3) 広報部会について

[確認事項]

- ・事務局と連携し、広報のステップアップとネットワークの拡大につながる活動を目指す。ネットワークづくりにおいては、双方の資金獲得につながるような視点を持って取り組む。

[意見]

- ・今までは、活動したい人のネットワークが主だったと思う。知らせる、広めるという目的で、新たなメンバーを募る必要があるだろう。

(4) 事務局体制について

事業費見込み、人件費積算、各体制のシミュレーション資料をもとに、事務局長が提案した。

【決定事項】

- ・職員4人体制とし、自立事業に1.2人役程度振り向ける。
- ・7月1日より新事務局長を任用する。

- ・事務局員については、現在の職員を継続雇用する。

〔確認事項〕

- ・自立事業の内容を明確にしておく必要がある。内容や役割分担検討のための場を設ける。
- ・来年度、職員3人体制とすることと、事務局長の変更を同時に行うことは、業務に多大な支障をきたすおそれがある。

2) 事務局長採用について

〔募集要項についての確認事項〕

- ・こちらから伝えたいこととして、環境活動に対する思いや、事務局長として希望する人物のイメージを入れたほうが良い。
- ・年棒については年間額を提示し、月額と23年度の期間についての補足を入れる。
- ・主な勤務地（事務局所在地）の明記が必要。
- ・採用時期については、平成23年7月1日から25年の3月末日までとし、更新の可能性ありとする。
- ・提出書類の実績概要および作文については、字数を指定する。
- ・その他項目に、提出された個人情報採用の目的以外に使用しないことを明記する。
- ・職歴、管理職やプロジェクトリーダー経験等の応募資格について再考し、募集要項案を早急に作成して理事にメールで送信する。
- ・募集についてはホームページに掲載し、会員に対しても周知を行う。

8 検討事項

1) 次期役員選考について（資料2）

事務局長が、資料をもとに選考指針の提案を行った。変更点として基準4が新たに加わった。

【決定事項】

- ・役員選考委員として、石川理事長、橋本副理事長、兼松事務局長、谷口会員、根木会員の5名を第一候補者とし、調整を行う。
- ・役員選考委員会では、並行して評議員の選考も行うこととする。

2) 平成23年度事業について（資料3）

県からの委託料積算資料と環境省からの委託事業概要説明資料をもとに、事務局長が説明した。

〔確認事項〕

- ・事業内容および予算を各部会で検討し、次回の運営委員会に提出する。

〔質問〕

- ・県民部会の環境家計簿の取組内容については、相談の余地があるか。
→資料は今年度の積算に基づいたものである。変更については、企画書をつけて県の担当者
と調整を行う。調整可能な期間は契約開始までで、契約はおそらく4月1日からとなる。

〔意見〕

- ・今後は、自然エネルギーの活用にも目を向けていくべきと思う。3月26日に小水力発電協議会が実施される。事務局員もぜひ参加を。
→部会で積極的に取り組んでいただきたい。協議会については、一緒に活動していくかの検討が必要。

9 報告事項

1) 会員について

四万十楽舎が正会員となり、1団体の増加となったことを報告した。

議長が閉会の挨拶をし、理事会が閉会した。

以上